

邦画実写での歴代興行収入 No.1 を記念した展覧会

『映画「国宝」展 — 熱狂は終わらない、物語は続く —』

2026 年 1 月 7 日（水）～1 月 28 日（水）まで、Ginza Sony Park で開催決定！

<https://www.sonympark.com/>

Ginza Sony Park（銀座ソニーパーク）は、今もなおロングランヒットを続ける映画「国宝」とコラボレーションし、22 年ぶりに邦画実写の国内興行収入 No.1 を更新した記念として、作品を鑑賞された 1,231 万人のすべての皆さまへの感謝を込め、本作の世界観を追体験する展覧会『映画「国宝」展 — 熱狂は終わらない、物語は続く —』を、2026 年 1 月 7 日（水）～1 月 28 日（水）まで入場無料で開催します。本展では、「国宝」のストーリーをたどる劇中の印象的な場面をとらえた写真展示や、原摩利彦が作曲し、坂本美雨が作詞を手掛け、King Gnu 井口理の歌唱も話題になった主題歌「Luminance」を立体音響空間で鑑賞いただけます。

また、映画「国宝」特別企画展として「5/513 日 Ryo Yoshizawa × Shunya Arai」を同時開催。主人公・立花喜久雄を演じた吉沢亮の撮影現場で撮りおろした写真の展示やオリジナルグッズを販売します。本企画展はチケット制となり、オリジナルランダムポストカード付チケットを本日 12 月 22 日（月）11 時より販売します。



「国宝」は、2025 年 6 月に公開されて以来、22 年ぶりに邦画実写作品の国内興行記録を塗り替えて興行収入 178.7 億円を突破し、観客動員数は 1,231 万人を記録。原作者の吉田修一も「100 年に 1 本の壮大な芸道映画」と称し、第 98 回米国アカデミー賞国際長編映画賞の日本代表作品にも決定しました。これを記念し開催する『映画「国宝」展 — 熱狂は終わらない、物語は続く —』では、本作の世界観に没入し、作品の魅力を追体験する展示を通して「国宝」の熱狂を体感いただけます。

Ginza Sony Park の地下2階では、劇中の名場面をとらえた写真を展示。吉沢亮が演じる主人公・立花喜久雄（花井東一郎）と横浜流星が演じる大垣俊介（花井半弥）の丹波屋の継承をめぐる印象的なシーンなど、「国宝」の世界観を彩る出演者たちの“国宝級”の演技に思いを巡らすことができます。また3階では、ソニーの高画質LEDディスプレイCrystal（クリスタル）LED（*）と立体音響技術を用いた空間で、「国宝」の劇伴音楽を担当した原摩利彦が作曲し、坂本美雨が作詞を手掛け、King Gnuの井口理が歌唱参加した「国宝」主題歌「Luminance」を、本編映像と共に鑑賞いただけます。繊細に積み上げられた映画の世界観を特別な環境でお楽しみください。

さらに、Ginza Sony Park 4階では映画「国宝」特別企画展として「5/513日 Ryo Yoshizawa × Shunya Arai」を同時開催。本作品の監督である李相日が、映画化の「決め手は、吉沢亮の存在。美しさと虚しさを併せ持つ妖艶なその存在感。役者として着実に成長し進化を遂げた今、まさに機が熟した宿命の出会い」（映画「国宝」公式サイトより）とコメントするほど、圧倒的な印象を残した吉沢亮。本企画展は、吉沢が映画「国宝」の準備と撮影にかけた513日間のうち、5日間をカメラマン荒井俊哉が現場に密着して撮りおろし、選りすぐりの写真で構成された写真展です。掲出写真には吉沢のファンクラブで販売されたブックレットから厳選した作品に加え、未公開写真も含まれています。また、クリアファイル、チケットホルダーなどのオリジナルグッズの販売も行います。映画「国宝」特別企画展「5/513 Ryo Yoshizawa × Shunya Arai」は入場チケット制となり、専用チケットサイト（etix）にてオリジナルランダムポストカード付チケットを本日12月22日（月）11時より販売します。

「国宝」の熱狂が続いている今、改めて本作の魅力に触れられるこの機会をお見逃しなく。

* 自由なサイズと形状で大画面を構築でき、臨場感のある高精細な映像を映し出す高画質LEDディスプレイ。

映画「国宝」展 ― 熱狂は終わらない、物語は続く ―

映画『国宝』は公開以来、1,231万人もの観客に支えられ、邦画実写として22年ぶりの国内興行記録更新を達成しました。

本展は、その大きな支援への深い感謝と込めた展覧会です。

劇中の名場面をとらえた写真の展示や、主題歌「Luminance」の立体音響空間など、映画が放った熱量と感動を、あらためて味わっていただけます。

この展覧会が、皆さまの心に宿る“国宝”という物語の、静かで確かな続章となりますように。

■ 『映画「国宝」展 ― 熱狂は終わらない、物語は続く ―』プログラム概要

名称：映画「国宝」展 ― 熱狂は終わらない、物語は続く ―

日程：2026年1月7日（水）～1月28日（水）

時間：10:00～19:00（18:30最終入場）

場所：Ginza Sony Park 地下2階・3階

料金：入場無料

ハッシュタグ：#映画国宝展

主催：ソニーPCL株式会社、Ginza Sony Park Project、
株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント

企画：ソニーPCL株式会社、ソニー企業株式会社

制作：ソニーPCL株式会社

協力：映画「国宝」製作委員会

■ 『映画「国宝」特別企画展「5/513 日 Ryo Yoshizawa × Shunya Arai」』 プログラム概要

名称：映画「国宝」特別企画展「5/513 日 Ryo Yoshizawa × Shunya Arai」

日程：2026 年 1 月 7 日（水）～1 月 28 日（水）

時間：10:00～19:00（18:30 最終入場）

場所：Ginza Sony Park 4 階

料金：日時指定チケット/当日チケット 一般 1,600 円（税込）、中学/高校生 1,100 円（税込）、小学生以下無料

チケット販売サイト：<https://www.e-tix.jp/kokuhou-movie-exhibition/>

主催：ソニーPCL 株式会社、Ginza Sony Park Project、
株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント

企画：ソニーPCL 株式会社、ソニー企業株式会社、株式会社アミューズ

制作：ソニーPCL 株式会社、株式会社アミューズ

協力：映画「国宝」製作委員会

■ 「国宝」映画概要



©吉田修一／朝日新聞出版 ©2025 映画「国宝」製作委員会

あらすじ

後に国の宝となる男は、任侠の一門に生まれた。

この世ならざる美しい顔をもつ喜久雄は、抗争によって父を亡くした後、
上方歌舞伎の名門の当主・花井半二郎に引き取られ、歌舞伎の世界へ飛び込む。

そこで、半二郎の実の息子として、生まれながらに将来を約束された御曹司・俊介と出会う。

正反対の血筋を受け継ぎ、生い立ちも才能も異なる二人。

ライバルとして互いに高め合い、芸に青春をささげていくのだが、多くの出会いと別れが、運命の歯車を大きく狂わせてゆく…。

タイトル：「国宝」

公開日：2025 年 6 月 6 日（金）から全国の東宝系映画館で上映中。

映画「国宝」公式サイト：<https://kokuhou-movie.com/>

X：https://x.com/kokuhou_movie

Instagram：https://www.instagram.com/kokuhou_movie/

■ Ginza Sony Park について



Ginza Sony Park は、東京・銀座の数寄屋橋交差点の一角にある「都会の中の公園」です。公園とは本来、使い方が決められていない余白があるからこそ、人々が自由に関わり、新しい体験が生まれる場所。Ginza Sony Park は、「余白」をデザインすることで、訪れる人が自由に使えるパブリックな場となり、そこに新たな「アクティビティ」を生み出しています。これは、ソニービルが大切にしてきた「街に開かれた施設」というコンセプトを継承したものでもあります。

地下4階・地上5階の特徴的な建築は、あえて銀座の標準的なビルの半分ほどの高さに抑え、街に空間的な余白とリズムをもたらしています。地上は三方が通りに開かれ、地下鉄や地下駐車場とも直結。さらに、地下1階から地上2階へと広がる大きな吹き抜け構造や縦のプロムナードが、街とのシームレスな繋がりをより都会的で立体的なものにしています。

Ginza Sony Park では常設のテナントを設けず、余白を生かした多彩なアクティビティを展開。B3フロアでは、洋食をベースにしたカジュアルダイニング「1/2 (Nibun no Ichi)」で、食を通じた新しい体験を提供しています。

都会の中の公園を再定義して生まれた Ginza Sony Park は、余白とアクティビティによって、街や人に新たなリズムを生み出し続けます。

Ginza Sony Park 公式 Web サイト・SNS アカウント

Web : <https://www.sonymark.com/>

Instagram : <https://www.instagram.com/ginzasonypark/>

X : <https://x.com/ginzasonypark/>

Facebook : <https://facebook.com/ginzasonypark/>

YouTube : <https://youtube.com/ginzasonypark/>

@ginzasonypark #GinzaSonyPark